

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
1	公益財団G-7奨学財団	年間上限120万円	給付	学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生、大学院生で、次世代を担う創造的で豊かな人間性を備えた人材	－ (詳細はパンフレットをご覧ください)	2023/4/14	－ (詳細はパンフレットをご覧ください)
2	東京都社会福祉協議会 保育士修学資金	5万円以内/月	貸与	以下の要件すべて満たす者 ①東京都内在住（住民登録をしている）又は在学中の養成施設が都内である②学業が優秀である③家庭の経済状況から、真に修学資金の貸付が必要と認められる④他県が実施する保育士修学資金を借り受けていない⑤卒業後1年以内に、指定の種類の施設にて5年以上保育士業務に従事する意思がある	－ (詳細はパンフレットをご覧ください)	2023/6/1	－ (詳細はパンフレットをご覧ください)
3	やまがた就職促進奨学金返還支援事業	(詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	①山形県内の高校等を卒業した方 ②大学に在学している方 ③日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県内市町村の奨学金、技術者育成資金の貸与を受けている方又は今年度中に受ける予定の方 ④卒業後13カ月以内に登録企業等に就職し、5年間以上継続する見込みがある方 ⑤卒業後13カ月以内に山形県内に居住し、5年間以上継続する見込みがある方	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
4	あおもり若者定着奨学金返還支援制度	30万円～150万円 ただし奨学金の返還残額の1/2が上限です。就職したサポート企業と県とで、支援額を半分ずつ負担します。	返還支援	・大学等の卒業生（2023・2024年卒業見込み含む）で、採用時に35歳未満の方 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者（給付型除く） ・青森県内で正規雇用されていない方 ※現在県外にお住まいの方や、青森県出身者でない方も対象となります	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
5	公益財団法人キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」応援給付金	30万円	給付	以下の項目すべてに該当する方 ①日本の大学に在籍する大学生（2023年度の新1年生を除く）である者 ②2023年4月1日現在、23歳以下である者 ③最短修業年限にて卒業の見込みがある者 ④昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者 ⑤当財団の奨学生ではない者 ⑥勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生	直接申込	【予備選考】 2023/4/21 午前10時 ※予備選考後、本選考あり	×
6	公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	県内：5万円/月 県外：6万円/月	貸与	次の要件を満たす者 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟（両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること） ②学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者 ③独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体もしくは民間育成団体等から奨学金の貸与又は母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者	直接申込	2023/5/8	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
7	北村山公立病院組合修学資金貸与制度	6万円以内/月 (無利子)	貸与	次の要件を満たす者 ①看護師を養成する施設に入学を予定している又は在学している者 ②卒業後直ちに北村山公立病院に看護師として勤務する意思のある者	— (詳細はホームページをご覧ください)	第1回締切2023/4/28 第2回締切2023/7/31 最終締切2023/10/31	— (詳細はホームページをご覧ください)
8	横浜市立市民病院 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 看護学生奨学金	3万円/月 (無利息)	貸与	次の要件を満たす者 ①看護師免許又は助産師免許を取得見込みである者。 ②令和5年4月1日時点で、看護師・助産師養成のための学校又は養成所に在学中で、最終学年の者 ③看護師・助産師養成のための学校又は養成所が発行する成績証明書を提出できる者 (助産師養成のための学校又は養成所1年目の者は、前年度在学の看護師養成のための学校又は養成所の成績証明書で構わない) ④卒業後ただちに横浜市立2病院に就職し、看護職員(看護師又は助産師)として勤務する意思を有する者 ⑤成績が優れ、かつ心身が健康である者。 ⑥返還免除規定のある同種の貸与金を借りていない者 ⑦奨学金貸与が決定してから14日以内に、連帯保証人(※1)2名を立てられる者 ※1 独立した生計を営む成年者2名(2名のうち1名は生計を同一にしない成年)	直接申込	第1回2023/3/6~3/17 第2回2023/4/3~4/14	×
9	社会医療法人財団 大和会 奨学金貸与制度	5万円/月	貸与	看護専門学校・大学看護学部 に在籍していて、資格取得後、当会に勤務を希望され、かつ奨学金選考試験に合格した者	直接申込	— (詳細はホームページをご覧ください)	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
10	静岡県立静岡がんセンター	5万円/月	貸与	看護師を養成する大学、短大、専門学校等に在学する者で、卒業後、直ちに当センターの看護師として勤務を希望する者	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
11	健康文化会小豆沢病院 奨学金制度	奨学金:5万円/円 (無利息) 貸付金:3万円/月 (無利息)	貸与	次の要件を満たす者 ①看護師の養成機関に在学中、または、看護学校への入学が決定している者 ②健康文化会の目指す医療、看護に共感し、看護学校卒業後に小豆沢病院への就職を希望される者	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
12	医療法人 健育会グループ 看護師奨学金制度	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
13	医療法人 昭友会 埼玉森林病院 奨学金制度	5万円/月	貸与	次の要件を満たす者 ①看護師等各養成施設に在学する者 ②身体が健康であり、品行方正であって、学業意欲の高い者 ③看護師免許取得後、ただちに埼玉森林病院または医療法人昭友会の運営する事業所に勤務できる者	－ (詳細はホームページをご覧ください)	2023/4/1～7/31	×
14	いわき市奨学資金奨学生	4万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①大学に在学中又は入学予定で品行が正しく学業成績が優秀であること ②市内に引き続き1年以上住所を有すること。(市外に住所を移転し、市外の学校に在学している者にあつては、学校に入学するまで又は学校に入学する目的をもって住所を移転するまで引き続き1年以上市内に住所を有していたこと。) ③経済的理由により就学が困難と認められること。 ④国、県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。 ⑤本人の生計を主として維持する者の所得金額(別表第2の給与所得金額―別表第3の特別控除額)が、別表第1の所得基準額以下であること(詳細は募集要項にて確認すること)。	直接申込	2023/3/1～2023/3/31	○

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
15	公益財団法人 芸備協会 奨学金制度	2万/月（無利息） ※3か月分ごと貸与 ただし、初年度は7月、10 月、1月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①広島県内の高等学校もしくは中学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学、 短期大学、大学院及び高等専門学校に在学する者。 ②経済的理由により修学が困難であること ③学習状況が良好であること （詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	2023/4/1～2023/6/30	×
16	いわき市未来につなぐ人材応援奨学金 返還支援事業	(64000×奨学金貸与月 額)の2分の1の額	返還支援	次の①から④のすべてに該当する方を募集します。 ①大学、大学院に在学中で、令和4年度に修業年限以内で卒業又は修了することを 予定している者（令和5年3月に卒業予定の方） ②次の奨学金の貸与を受けている者：日本学生支援機構第一種、第二種奨学金、 いわき市奨学資金、福島県奨学資金、いわきCC奨学金 ③大学等を卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等（い わき市及び近隣の市町村内に所在する本社、支社、支店、事業所等）を有する事業 者に正規職員等として就職することを予定している者（公務員及び独立行政法人職 員等を除く） ④大学等を卒業又は修了後、市内に定住することを予定している者	— (詳細はパンフレット をご覧ください)	2023/3/1～2023/6/30	— (詳細はパンフレット をご覧ください)
17	看護師等修学資金貸与事業	(詳細は東京都福祉保健局 のホームページをご覧ください)	貸与	①保健師、助産師、看護師及び准看護師の養成施設又は大学院修士課程に在学し ていること。都外の養成施設等に在学している方は都内に住所があること。 ②成績優秀で心身健全な方 ③経済的理由で修学が困難な方 ④同種の修学資金を借りていない方 ⑤卒業または修了後、(都内)指定施設または都内施設において引き続き5年以上、看 護業務に従事する意思を有する方は ※詳細は東京都福祉保健局のホームページをご覧ください	— (詳細はホームページ をご覧ください)	2023/5/31必着 ※大学内にて取りまとめるた め5/19までに申し出てくださ い。	— (詳細はホームページ をご覧ください)
18	公益財団法人 常磐奨学会	3万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①2023年4月1日現在在学中または、2023年4月より入学見込みの者。 ②福島県いわき市・茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟。 ※他の奨学金と併給も可。（詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	2023/4/30必着	— (詳細はホームページ をご覧ください)
19	上越学生寮奨学生	学部生：7万円/月 院生：10万円/月	貸与	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに 所在する中学校又は高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた者。 （詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	2023/3/1～2023/4/14	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
20	公益財団法人ナガワひまわり財団奨学生	学部生(2~4年生)：3万円/月 院生(修士課程)：3万円/月	給付	(ア) 出願時に日本国籍を有し日本国内の大学(2年~4年)・大学院修士課程に在学する者 (イ) 出願する年度の4月現在、大学(2年~4年)・大学院修士課程に在学する者 (ウ) 2023年4月1日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下であること (エ) 成績要件及び収入要件は以下のとおりとする。 1. 成績要件：原則、前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 2. 収入要件：収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家計収入上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満とする。 (オ) 在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 (カ) 学費の支弁が困難と認められる者 (キ) 心身ともに優れている者	直接申込	2023/5/19	○
21	公益財団法人和佐見丸和財団奨学生	2カ月毎に10万円を支給	給付	当財団が指定する大学(ホームページ参照)に在籍する大学2年生(2023年4月時点)で物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学において同分野を学んでいること又は今後学ぶ意思を有していること。 ※詳細はホームページをご確認ください。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/19	○
22	静岡県看護職員修学資金	- (詳細はホームページをご覧ください)	貸与	看護学科の大学に在学している者。(出身は、静岡県内外を問いません。) ※詳細はホームページをご確認ください。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/3/13~ 2023/5/19	- (詳細はホームページをご覧ください)
23	札幌市奨学生(補充採用)	9千円/月	給付	以下の要件をすべて満たす者 ① 高校等を初めて卒業した日に属する年度の翌年度初日(4月1日)から、その翌々年度の末日(3月31日)までに、今の大学等に入学していること ② 本人または保護者の少なくともどちらか一方が、札幌市内に居住していること ③ 本人と保護者の資産の合計額が2,000万円未満(保護者・生計維持者が1人の場合は1,250万円未満)であること ④ 直近1年間の全科目の評定平均値が、5段階評価で3.0以上であること ⑤ 性行が善良であり、在学している学校から推薦を受けられること (詳細は所属校舎の学生支援課へ)	大学経由	2023/5/12	×
24	一般財団法人あしなが育英会	一般：7万円/月 特別：8万円/月 (いずれも内給付3万円)	貸与 (一部給付)	保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が1級から5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子どもで、1998年(平成10年)4月2日以降に生まれた方	直接申込	2023/5/20	○

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
25	一般財団法人エイブル文化振興財団	年間40万円	給付	以下の要件をすべて満たす者 ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること ・将来、グローバルに活躍する夢を持つ学生であること ・2022年4月時点で在学し、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府の大学キャンパスに通学している者 ・支給期間中、当財団が定めるレポート等を期日までに提出できる者 ・支給期間中、当財団の行事に積極的に参加できる者 (詳細は所属校舎の学生支援課へ)	直接申込	2023/4/1~2023/5/16	○
26	石川県看護師等修学資金	— (詳細はホームページをご覧ください)	貸与	①【一般枠】 保健師、助産師、看護師又は准看護師の学校又は養成所に在学しており、卒業後県内の病院等において看護師等として業務に従事しようとする者 ②【特別枠】 養成施設に在学しており、卒業後規則で定める県内の看護師等の不足する地域に所在する医療機関において看護師等として業務に従事しようとする者	大学経由	2023/4/3~2023/4/21	— (詳細はホームページをご覧ください)
27	公益財団法人岡本教育財団	48万円/年 (支給期間：2年間 (学部3から4年次))	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②経済学部在籍する学部3年生であること ③2023年4月1日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/4/1~2023/5/31	×
28	公益財団法人アキレス育英生	自宅通学者 3万円/月 自宅外通学者 4万円/月	貸与	・本年大学に入学された方(新一年生に限ります。) ・経済的理由により修学が困難な方。 ・学業優秀な方。 (詳細は所属校舎の学生支援課へ。)	大学経由	2023/5/31	○
29	公益財団法人久保教育文化財団	48万円/年 (支給期間：2年間 (学部3から4年次))	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②法学部に在籍する学部3年生であること ③2023年4月1日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/4/1~2023/5/31	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
30	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 保育士修学資金貸付制度	月額5万円以内（総額60万円以内）	貸与	指定保育士養成校に在学する学生（当該年度の卒業見込み者）のうち、次のア～エの要件をすべて満たしている方 ア 卒業後、横浜市内の指定施設（認可保育所、乳児院等）において5年以上継続して保育士業務に従事する意思がある方 イ 在学する養成校の推薦が得られている方 ウ 家庭の経済状況等から、真に本修学資金の貸付が必要と認められる方 エ 同種の修学資金を借り受けていない方	大学経由	一次受付：2023/5/31まで 二次受付：2023/7/31まで 三次受付：2023/10/1～2024/1/31まで	○
31	秋田県内就職者向け奨学金返還助成	年返還額の3分の2（助成上限額13万3千円）	返還支援	1 対象となる奨学金（日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、秋田県育英会の奨学金、県内市町村奨学金等）の貸与を受けていること 2 秋田県内に、定住の意思を持って居住していること（令和5年4月1日以降に、県内居住していること） 3 秋田県内で就労していること（令和5年4月1日以降、次のア～エのいずれかに該当すること） ア）県内に本社がある企業等に雇用されていること イ）県内に本社がある企業等に、主な勤務地を県内に定め雇用されていること ウ）建寧に本社がある企業等に雇用され、県内に居住し、リモートワーク等で勤務していること エ）県内で新たに起業し、または農林漁業等に従事していること	直接申込	2023/4/1～2024/2/20	— (詳細はホームページをご覧ください)
32	一般財団法人 オークネット財団	48万円/年 (支給期間：2年間 (学部3から4年次))	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②経済学部在籍する学部3年生であること ③2023年4月1日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/4/1～2023/5/31	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
33	公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	2万円/月	給付	ア 鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者 イ 出願する年度の4月現在、大学（2年～4年）、大学院博士前期（修士）課程・博士後期課程に在学する者 ウ 2023年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院は満33歳以下であること エ 成績要件及び収入要件は以下のとおりとする （1）原則、前年度までの成績（GPA）が3.00以上の者 （2）収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが、目安となる家庭収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入340万円未満とする。	大学経由	2023/5/31	○
34	公益財団法人 寿財団	4万円/月 (年額48万円)	給付	以下の（1）～（5）のすべてに該当すること （1）日本国籍を有すること （2）首都圏に所在する大学の3年生であること （3）募集年度4月1日時点で年齢25歳以下であること （4）経済的な理由により学費の支弁が困難であること （5）就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/6/30	×
35	福島県奨学生	4万円/月	貸与	①県内の高等学校卒業生、もしくは高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定の合格者（合格当時県内に住所を有していた場合のみ）→入学又は入学する目的をもって住所を移転するまでに県内に引き続き6か月以上住所を有していること。 ②県外の高等学校卒業生→卒業月に福島県奨学資金を受けていたこと。学力が、高等学校の最終2か年の全履修科目の評定を合計し、これを全履修科目数で割った値が3.0以上であること。ただし、2年以上の場合は、さらに大学における学業成績が属する学部（科）の平均水準以上であること。	大学経由	2023/6/30	○
36	一般財団法人KAWAJIRI FOUNDATION川尻育英奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の1～5のすべてに該当すること 1.日本国籍を有すること 2.国内の大学の経済系学部在籍する学部3年生であること 3.応募締切日時点で年齢が25歳以下であること 4.経済的な理由により学費の支弁が困難であること 5.就学状況及び生活状況について適時報告ができること	直接申込	2023/4/1～2024/5/31	×
37	埼玉県看護師等育英奨学金制度	54万円/年	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①県内の看護師等養成施設に在学する者 ②身体が強健であり、品行方正であって、学業成績が優秀である者 ③経済的な理由により修学が困難な者 ④卒業後、県内において看護師等として就業することが確実であることが認められる者	大学経由	2023/6/20	○



# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
38	川崎市大学奨学生	3.8万円/月	貸与	以下のすべての要件を満たす者 ①保護者が川崎市に1年以上居住していること ②学校教育法第83条に規定する大学1年生であること ③学資の支弁が困難であること ④学業成績が優良で性行が善良であること	大学経由	2023/6/15～ 2023/6/22	○
39	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 保育士修学資金貸付制度	修学資金：5万円/月 入学準備金： 20万円以内 修学準備金： 20万円以内	貸与	指定保育士養成施設に在学し、卒業後に保育士登録を行い、茨城県内の保育所等に就労する意思のある方で、家庭の経済状況等から就学資金の貸し付けを必要とする次のいずれかに該当する方 ①茨城県内に住民登録している方 ②茨城県内の養成施設に在学する方 ③養成施設の学生となった年度の前年度に茨城県内に住民登録をしていて、かつ養成施設に就学するために茨城県外に転居した方。	直接申込	2023/5/31	○
40	茨城県奨学生	自宅通学：3.6万円/月 自宅外通学：4万円/月 ※入学一時金：24万円	貸与	以下のすべてに該当すること。 ①茨城県内に居住する者の子弟であること ②健康で、人物及び学業ともに優れる者であること ③経済的な理由により就学に困難があると認められる者であること ④日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていないこと  (入学一時金の応募資格) 以下のすべてに該当すること。 ①茨城県内に居住する者の子弟であること ②令和4年度に大学に進学した者 ③健康で、人物及び学業ともに優れる者であること ④経済的な理由により修学に困難があると認められる者であること ⑤大学等を卒業後、茨城県内に居住し、茨城県内の事業所で就業する(個人事業主として就業する場合も含む)意思があること	大学経由	2023/5/26	○
41	一般財団法人篠原欣子記念財団 奨学金	3万/月 または 1.5万円/月	給付	以下の要件をすべて満たす者 ①社会福祉系国家資格(保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方および山梨県、長野県、静岡県に所在の専門学校、短期大学、大学の学部、学科等に在籍する1年生。ただし4年制大学の場合は、3年生も可能とする。 月額1.5万円支給の場合は、制度上の修業年月まで学年は問いません。 その他詳細については、ホームページをご確認ください。	— (詳細はホームページをご覧ください)	月額3万円支給： 2023/4/3～2023/5/19 月額1.5万円支給： 2023/6/1～2023/6/30	— (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
42	港区給付奨学金	(詳細は港区ホームページをご覧ください)	給付	次のすべての要件を満たす方が対象となります。 ・奨学金を受けようとする者の生計を維持する者が、給付の日の6月前から引き続き区内に住所を有していること。 ・大学に在学している学生であること。 ・学業成績が特に優れていること。 ・経済的理由により修学が困難であること。	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)
43	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	5万円/月 ※選考結果に応じて月額最大 3万円を追加支給 (支給期間：2022年10月～ 2023年9月)	給付	応募資格 ※2023年10月1日時点で、それぞれ以下の項目にすべて該当する者 ●大学生 ①日本国籍を有する者 ②学部生：23歳以下で、1～4年生に正規生として在籍予定の者 院生：25歳以下で、修士課程の1～2年生に正規生として在籍予定の者 ●留学生 ①日本以外の国籍を有する者 ②在留資格が留学 ③留学方法が私費留学 ④学部生：24歳以下で、1～4年生に正規生として在籍予定の者 院生：26歳以下で、修士課程の1～2年生に正規生として在籍予定の者 ⑤学業、人物ともに優秀であり、日本語による意思伝達が十分可能であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。(日本語能力検定N3以上を目安とする) (詳細は所属校舎の学生支援課へ)	直接申込	2023/5/15	— (一次選考合格者に 詳細案内)
44	一般財団法人TCB財団 TCB奨学金	年額48万円 2年間(学部3年次・4年 次)	給付	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の看護学科に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25才以下であること (4)経済的な理由により楽譜の支弁が困難であること (5)就業状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/5/31	×
45	公益財団法人杉山奨学財団 杉山育英奨学金	48万円/年 (支給期間：2年間 (学部3から4年次)	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②経済学部 に在籍する学部3年生であること ③2023年4月1日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/5/31	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
46	一般財団法人LPC Foundation LPC奨学金	48万円/年 (支給期間：2年間 (学部3から4年次))	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②経済学部在籍する学部3年生であること ③2023年4月1日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	2023/5/31	×
47	朝鮮人奨学生	大学2年生以上：20万円/年 大学1年生：16万/年	給付	①日本全国各大学の学部在籍する在日朝鮮人学生で、本会の奨学制度の目的に賛同する30歳未満の者 ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者 ③本教育会の指定行事及び後援行事に積極的に参加する意思のある者 (詳細は所属校舎の学生支援課へ)	直接申込	2023/4/1～2023/5/31	×

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
48	公益財団法人 国土育英会	月額1万8千円以内 ※毎月末日支給 ※支給開始予定日：2023年6月末日	給付	(1)学業、人物とも優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給付が必要と認められる者。 (2)2023年4月時点で正規生として大学・大学院に在学する日本人学生を対象、所属学部・学科は不問です。 (3)東京都内での面接、またはweb面接が可能な者として。(6月初旬を予定) (4)毎年年度末に、成績証明書、在学証明書または卒業証明書を提出していただきます。 (5)当財団が開催する交流会へ参加して頂きます。開催する際は事前にご連絡させていただきます。遠方の方は交通費等負担のないよう配慮させていただきます。	直接申込	2023/4/1~2023/5/15	○
49	公益財団法人 ツツミ奨学財団	4.5万円/月	給付	以下の要件をすべて満たす者※令和5年4月入学の大学1年次生のみ応募可 ①埼玉県内の大学に在学する者、又は埼玉県内の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者 ②日本国籍を有する者 ③学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難と認められる者	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/4/1~2023/5/10	×
50	公益財団法人 交通遺児育英会	大学：4~6万円/月 大学院：5~10万円/月	貸与 (一部給付)	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む(申込時25歳までの人)	直接申込	2023/10/31	×
51	東京しごと財団	奨学金返還に必要な費用として、次の①から③のうち登録企業があらかじめ選択した額を助成する。 ①30万円(10万円/年) ②72万円(24万円/年) ③150万円(50万円)	返還支援	1. 次のアまたはイのいずれかに該当し、登録企業に正規雇用労働者として就職を希望している者 ア. 大学、大学院を令和6年3月31日までに卒業または修了予定の者 イ. 登録申込日時点で大学等を卒業後3年以内の者 2. 日本学生支援機構(第一種奨学金・第二種奨学金)の貸与を受けていること 3. 他の制度による奨学金の返還支援や返還額の減額、免除等を受けていない者 ※登録企業に就職した後、1年間継続して勤務し、適切に奨学金返還を行っていることが要件となります。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/4/5~2024/3/15	×
52	一般財団法人 関育英奨学会	3万円/月	貸与	2・3・4学年の在学生在が対象 ※大学院生は対象外 ※他奨学金と併用可能。但し、採用・不採用については考慮のうえ決定	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/5	○
53	朝日奨学制度	Aコース：520万円 Bコース：440万円 Cコース：360万円	給付	朝刊・夕刊の配達などの仕事をしながら大学等に通う学生を対象に学費に充てるための返済不要の奨学金を支給。毎月の給与を支給。	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
54	熊本県保育士修学資金貸付事業	(詳細は熊本県社会福祉協議会ホームページをご覧ください)	貸与	次の①から⑦の要件をすべて満たす方 ① 令和4年度または令和5年度に養成学校に入学した方 ② 養成学校を卒業後、熊本県内の保育所等で従事する意思のある方 ③ 原則として熊本県内に住民登録をしている方 ④ 「優秀な学生である」と在学する養成学校長が推薦する方 ⑤ 修学に際し、家庭の経済状況等から真に貸付けが必要と認められる方 ⑥ 熊本県以外の都道府県等から修学資金の貸付けを受けていない方 ⑦ 国庫補助が含まれる他の貸付けや給付制度を利用していない方	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/5/19	○
55	公益財団法人 宮崎県奨学会 ※免除型奨学金あり	2.5万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①宮崎県に本籍を有する者、または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ②令和5年4月に大学に入学した者（在学学生で希望する者は所属校舎の学生支援課へ）	大学経由	2023/6/30 ※免除型奨学金は 2023/5/31	○
56	大田区奨学金	4.4万円以内/月	貸与	①経済的理由により就学が困難であること。 ②貸付を開始する日の1年前から、引き続き大田区内に居住している保護者等から扶養されていること。 ③区の定める所得基準や学力基準を満たすこと。（詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	2023/4/24～2023/6/9	○
57	一般財団法人 伏見記念財団	3万円/月 (10月及び4月に半年分を給付)	給付	令和5年4月に日本国内の大学院の修士課程（博士前期課程）に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する30歳未満（令和5年4月1日時点）の者。	直接申込	2023/6/1～2023/7/31	○
58	新潟市奨学金	年額40万円	貸与	・本人又は本人の保護者が市内に住所を有する人 ・大学、大学院に在学する人 ・大学の場合、1年生は、高等学校等の全履修科目の成績が平均3.5以上、2年生以上は申請時までの全履修科目の成績の半数以上がB以上の成績であること ・保護者全員の合計所得が市の定める所得基準以下であること ※その他詳細については、ホームページをご確認ください。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/7～2023/7/12	○
59	毎日育英会 毎日新聞奨学生	Aコース：最大520万円 B, Cコース：最大440万円	給付	毎日新聞の販売所で新聞配達など働きながら大学・短大・専門学校・予備校に通うことができる制度。 新聞販売所で働くことで貸与された金額を完済できるため、卒業後の返済不要。 待遇：週休制、奨学金とは別に毎月の給与を支給。	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
60	公益財団法人富山文化財団	30万円/年	給付	・「楽しく豊かな遊び文化」「子どもの遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる事柄について目標を持って学業に取り組んでいること ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること ・2023年4月時点で関東地方（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川）の大学院、4年生大学に在学する者 ※留学生も対象とする。但しすべてのコミュニケーションは日本語のみ。	－ (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/20～ 2023/7/20	○
61	八戸市奨学生	一般奨学金(貸与)：4万円/月 第1種特別奨学金(償還免除型)：10万円/月 第2種特別奨学金(給付型)：4万円/月	貸与、給付	保護者が八戸市内に引き続き2年以上（本年6月末日まで途切れることなく）住所を有し、各奨学金（一般奨学金（貸与型）、第1種特別奨学金（償還免除型）、第2種特別奨学金（給付型））のそれぞれの項目に全て該当する人。（詳細は所属校舎の学生支援課へ） ※大学院は対象外	－ (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/1～2023/6/30	○
62	沼津市奨学金返還支援制度	奨学金返還金の月額を基礎として、年間24万円まで	返還支援	①令和6年3月31日に大学卒業予定の方 ②大学卒業後、沼津市に居住する方 ③大学卒業後、沼津市に本社または本店のある中小企業に就職する方	直接申込	2024/3/29	×
63	やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠／産業人材確保枠】	(詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	①山形県内の高校等を卒業し、大学(大学院)に在学している方 ②日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、市町村が対象とする奨学金の貸与を受けている方又は今年度中に受ける予定の方 ③大学等を卒業後13カ月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みがある方 ④県内企業等への就業又は県内で創業を希望する方（公務員・保育士は対象外）	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
64	福島県の将来を担う産業人材確保のための奨学金返還支援事業	貸与を受けた対象奨学金のうち、卒業又は修了までの2年間の貸与額（24箇月）に相当する額	返還支援	次の①～④全てに該当する方 ①独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けている方 ②応募時点で次のいずれかに該当し、就職先が決定していない方 ・4年制大学の4年生・大学院の修士または博士課程に在籍し、今年度に修了予定の方 ③令和5年度（2023年度）に大学等を卒業後、翌月1日から起算して、6箇月以内に支援対象となる産業お企業に正規職員として就職し、5年以上福島県内で勤務・定住することを予定している者。	－ (詳細はパンフレットをご覧ください)	2023/4/21～ 2023/6/30	－ (詳細はパンフレットをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
65	新潟市奨学金制度	40万円/年 年2回（4月、9月）に分けて貸付	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①本人又は本人の保護者が市内に住所を有する者。 ②心身ともに健全で、学業に優れ、かつ、修学のために経済的な支援を行うことが適当であると認められる者。 ③大学、大学院に在学する者。 ④大学の場合、1年生は、高等学校等の全履修科目の成績が平均3.5以上（5段階評価、小数点第2位以下切り捨て）又は高等学校卒業程度認定試験の合格者であること。2年生以上は申請時までの全履修科目の成績の半数以上が良以上又はB以上の成績であること。 ④大学院の場合、大学、大学院での成績及び課題作文が優れていること。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/7～2023/7/12	○
66	社会福祉法人 東京都社会福祉協議会	(詳細はパンフレットをご覧ください)	貸与	教育支援資金貸付のご案内(無利子)です。学生支援課にパンフレットがありますので、希望者はお問合せください。申込条件は、東京都内に居住する方が対象です。 ※他の道府県にお住まいの方は、それぞれの県の社会福祉協議会にお問い合わせ下さい。 ※親元を離れて学生のみが都内に居住する場合、ご実家の地区で申請していただくこともあります。詳細は東京都社会福祉協議会へお問合せください。	- (詳細はパンフレットをご覧ください)	- (詳細はパンフレットをご覧ください)	- (詳細はパンフレットをご覧ください)
67	浜松市奨学金返還支援事業	就職2年目～4年目に年間最大18万を3年間支援	返還支援	①2024年3月に大学を卒業予定または既卒3年未満の方 ②2024年4月に「認定企業」へ正社員として就職し、浜松市に住民登録のある方 ③独立財団法人日本学生支援機構の貸与奨学金。その他自治体が発行する貸与型奨学金などを返還予定または返還している方 ④補助金交付申請時（就職した翌年度の10月以降）に、1年間以上就業が継続している方	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
68	あおもり若者定着奨学金返還支援制度	30万円～150万円 ただし奨学金の返還残額の1/2が上限です。就職したサポート企業と県とで、支援額を半分ずつ負担します。	返還支援	・大学等の卒業生（2024年度・2025年度卒業見込み含む）で、採用時に35歳未満の方 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者（給付型除く） ・青森県内で正規雇用されていない方	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
69	令和6年度日教弘本部奨励金の公募について	1件あたり100万円以内 (詳細はホームページをご覧ください)	奨励金	私立大学院等の教育機関に所属している大学院生。 ※詳細はホームページをご覧ください。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/5/15～ 2023/9/15	- (詳細はホームページをご覧ください)
70	とちぎ未来人材応援事業	最大150万円助成	返還支援	栃木県内で就職を考えている大学3年生・大学院修士1年生	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/6/1～ 2023/10/31	- (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
71	伊賀市若者定住のための奨学金返還支援金	年間上限20万円×5年間（最大100万円）	返還支援	①令和5年4月1日以降に伊賀市内又は定住自立圏域内（笠置町、南山城村、山添村）の企業等に就職された人 ②奨学金の貸与を受けて就学した大学等を卒業し、自ら奨学金を返還している人 ③35歳以下の人 ④申請日において本市に住民票があり申請日から5年以上定住する意思のある人 ⑤市税の滞納がないこと ⑥国家公務員及び地方公務員でないこと	－ (詳細はチラシをご覧ください)	－ (詳細はチラシをご覧ください)	－ (詳細はチラシをご覧ください)
72	いわき市奨学資金奨学生（二次募集）	4万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①大学に在学中又は入学予定で品行が正しく学業成績が優秀であること ②市内に引き続き1年以上住所を有すること。（市外に住所を移転し、市外の学校に在学している者にあつては、学校に入学するまで又は学校に入学する目的をもって住所を移転するまで引き続き1年以上市内に住所を有していたこと。） ③経済的理由により就学が困難と認められること。 ④国、県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。 ⑤本人の生計を主として維持する者の所得金額（別表第2の給与所得金額―別表第3の特別控除額）が、別表第1の所得基準額以下であること（詳細は募集要項にて確認すること）。	直接申込	2023/7/3～2023/8/31	○
73	公益財団法人 渥美国際交流財団	月額25万円	給付	（1）日本の大学院の博士（後期）課程に在籍し、2025年3月（秋入学は2025年9月）までに博士号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、或いは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含みます。 （2）在籍する大学院研究科（研究室）と居住地の両方が、関東地方（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県） （3）日本語が堪能な方（応募書類と面接は日本語だけです）。日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。 （4）国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意思のある方。	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	×



# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
74	令和5年度（令和6年度採用）本多静六博士奨学金	入学一時金 30万円 月額奨学金 3万円/月 ※各50人先着順	貸与	高校3年時に埼玉県に住民登録されている人で大学に入学を希望している人。または、在学している人。 ※この他にも成績や世帯収入基準などの出願資格があります。 詳しくはホームページをご確認ください。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/9/4～2024/1/15	- (詳細はホームページをご覧ください)
75	教育支援資金貸付 (埼玉県社会福祉協議会)	教育支援費 65,000円/月 就学支度費（入学時のみ） 500,000円	貸与	低所得世帯を対象としています。 →世帯収入が生活保護基準の概ね1.7倍以下の世帯 ※詳細については、ホームページをご確認ください。	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
76	南相馬市奨学金返還支援	年間補助額18万円上限	返還支援	・日本学生支援機構の第一種奨学金などの貸与を受けている方 ・市内事業所等に就職した方 ・市内に定住する方	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
77	青梅市立総合病院 修学資金貸与	5万円/月	貸与	青梅市立総合病院へ看護職員として就職を志望する学生を対象に、修学資金を貸与します。 平成5年4月2日以降に生まれ、令和5年4月1日現在、看護師養成施設に在学中で、卒業後当院に就職し3年以上看護業務に従事できる見込みの方。	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
78	いわき市未来につなぐ人材応援奨学金返還支援事業（再募集）	(64000×奨学金貸与月額)の2分の1の額	返還支援	次の①から④のすべてに該当する方を募集します。 ①大学、大学院に在学中で、令和5年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している者（令和6年3月に卒業予定の方） ②次の奨学金の貸与を受けている者：日本学生支援機構第一種、第二種奨学金、いわき市奨学資金、福島県奨学資金、いわきCC奨学金 ③大学等を卒業又は修了した翌月1日から起算して、6カ月以内に市内事業所等（いわき市及び近隣の市町村内に所在する本社、支社、支店、事業所等）を有する事業者に正規職員等として就職することを予定している者（公務員及び独立行政法人職員等を除く） ④大学等を卒業又は修了後、市内に定住することを予定している者	- (詳細はパンフレットをご覧ください)	2023/8/1～2023/8/31	- (詳細はパンフレットをご覧ください)
79	東京都介護職員奨学金返済・育成支援事業	詳細はホームページを確認してください。	返還支援	対象者：都内の介護事業所等に就職した方 ・就職以前に、介護職員として通算6カ月以上の勤務経験がない（学生時代のアルバイト等の経験を除く） ・介護福祉士となる資格を有していない ・奨学金を返済中 <対象となる奨学金> 日本学生支援機構（JASSO）、学校（大学院・大学）、地方公共団体等	- (詳細はパンフレットをご覧ください)	- (詳細はパンフレットをご覧ください)	- (詳細はパンフレットをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
80	公益財団法人 宮崎県奨学会（二次募集） ※免除型奨学金あり	2.5万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①宮崎県に本籍を有する者、または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ②令和5年4月に大学に入学した者（在学中で希望する者は所属校舎の学生支援課へ）	大学経由	2023/9/28	○
81	徳島県奨学金返還支援制度	大学、大学院の在学学生 ①日本学生支援機構無利子奨学金借受総額の1/2→上限額100万円 ②日本学生支援機構有利子奨学金借受総額の1/3→上限額70万円	返還支援	以下の要件をすべて満たす者 ①日本学生支援機構等（徳島県が認めるもの）の貸与を「受けている方」又は「受けていた方」 ②徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方（公務員を除く） ③令和5年度、令和6年度に卒業し、「就業開始期間」（令和5年度卒業→卒業後～R6.9.30、令和6年度卒業→卒業後～R7.9.30）内に就業する方 ④徳島県内に住所を有する予定である方	直接申込	2023/8/1～ 2023/12/22	－ (詳細はホームページをご覧ください)
82	旭川市内に定着した方の奨学金返済支援	1年度当たりの補助上限額 86,000円※3年間で最大 258,000円	返還支援	・日本学生支援機構の第一種・第二種奨学金の貸与を受けている方 ・大学・大学院に在学中で令和5年度に卒業する方 ・旭川市外に住所があり、高等教育機関を令和2年度以降に卒業した方	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
83	公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 (二次募集)	県内：5万円/月 県外：6万円/月	貸与	次の要件を満たす者 ①沖縄県内に住所を有する者の子弟（両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること） ②学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者 ③独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体もしくは民間育成団体等から奨学金の貸与又は母子及び寡婦福祉法による修学資金の貸与を受けていない者	直接申込	2023/9/1～ 2023/10/10（必着）	×
84	令和5年度静岡県看護職員修学資金	月額 36,000円 (年額 432,000円)	貸与	・看護学科の大学に在籍している者※出身は、静岡県内外を問いません ・将来、看護職員の資格を取得し、静岡県内に所在する「返還免除対象施設」において看護職員として就業する意思のある者	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
85	福島県奨学生（二次募集）	4万円/月	貸与	①県内の高等学校卒業生、もしくは高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定の合格者（合格当時県内に住所を有していた場合のみ）→入学又は入学する目的をもって住所を移転するまでに県内に引き続き6か月以上住所を有していること。 ②県外の高等学校卒業生→卒業月に福島県奨学資金を受けていたこと。学力が、高等学校の最終2か年の全履修科目の評定を合計し、これを全履修科目数で割った値が3.0以上であること。ただし、2年以上の場合は、さらに大学における学業成績が属する学部（科）の平均水準以上であること。	大学経由	2023/10/16	○

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
86	東京都障害福祉サービス事業所職員奨学金返済・育成支援事業	詳細はパンフレットを確認してください。	返還支援	対象者：都内の障がい福祉サービス等事業所等で、常勤の福祉・介護職員として働きながら、学校等に奨学金を返済している方。 ・就職以前に、障害及び高齢分野において、福祉・介護職員として通算6か月以上の勤務経験がないこと（学生時代のアルバイト等経験を除く。） ・社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士及び公認心理師資格をいずれも有していない方。 <対象となる奨学金> 日本学生支援機構（JASSO）、学校（大学院・大学）、地方公共団体等	— (詳細はパンフレットをご覧ください)	— (詳細はパンフレットをご覧ください)	— (詳細はパンフレットをご覧ください)
87	鹿児島県大学等奨学金返還支援制度	在学中に借り受けた奨学金の全額	返還支援	鹿児島県内の高等学校等を卒業した者又は鹿児島県外の高等学校等を卒業した者（鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で県内の中学校を卒業した者に限る。）のうち、以下の要件のいずれにも該当する者。 ①大学又は大学院に在学し、次年度中に卒業（修了）予定の者 ②日本学生支援機構第一種奨学金もしくは鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者、又は受けていた者 ③大学等卒業後、鹿児島県内企業等に就業する意志があり、かつ県内居住を希望する者。	— (詳細はホームページをご覧ください)	2023/8/8～2023/12/8	— (詳細はホームページをご覧ください)
88	一般財団法人 篠原 欣子記念財団	給付期間2年間 ：4.5万円/月 給付期間1年間 ：1.5万円/月	給付	以下の要件をすべて満たす者 ①社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、※公認心理師資格は対象外）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方および山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府（1.5万円給付募集は専門学校、短期大学、大学の学部、学科等に在籍する制度上の修業年月まで、学年は問わない）に在籍する1年生。ただし、4年制大学の場合は、3年生も可能とする。 ②応募時点で、上記①の資格または免許状を活かして、将来、社会福祉施設または幼児教育施設等での就業を志望している者。 ③品行方正で、態度・行動・発言に社会良識のある者。 ④心身ともに、修学に支障がない健康状態であると認められる者。 ⑤当財団が要請するレポート等を提出することができる者。 ⑥当財団が行う研修、交流会等に参加する意思がある者。 ⑦外国籍の場合、永住者、特別永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者のいずれかの在留資格を有する者。 ※1.5万円給付応募者は、例外として留学の在留資格で、大学学長および指導教授（担当教諭）の書面による推薦を受け、各大学の学生課経由での応募ができる場合は可能とする。 ⑧家計支持者の所得について以下の基準にある者。	直接申込 ※給付1.5万円希望者で在留資格が留学の場合は、大学経由になります	給付4.5万円希望： 2023/9/4～ 2023/10/20 給付1.5万円： 2023/10/20～ 2023/11/20	× ※在留資格が留学の場合は、大学学長および指導教授（担当教諭）の書面による推薦を受ける必要有
89	西東京市学生応援特別給付金	5万円	給付	西東京市に住民票がある19～29歳で、以下の要件のいずれかを満たす者 A：（独）日本学生支援機構による給付奨学金の認定を受けている学生 B：世帯全員が住民税均等非課税で、課税者の不要になっていない大学生	直接申込	2023/7/1～2024/1/31	— (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
90	所沢市保育士奨学金返還支援事業	最大90万円（年間最大18万円×最大5年間）	返還支援	所沢市内の私立保育園・認定こども園・地域型保育事業施設に新たに勤務する保育士（常勤）※お住まいの場所は問いません。 対象奨学金：日本学生支援機構奨学金、あしなが育英会奨学金、交通遺児育英会奨学金	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
91	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 保育士修学資金貸付制度	月額5万円以内（総額60万円以内）	貸与	指定保育士養成校に在学する学生（当該年度の卒業見込み者）のうち、次のア～エの要件をすべて満たしている方 ア 卒業後、横浜市内の指定施設（認可保育所、乳児院等）において5年以上継続して保育士業務に従事する意思がある方 イ 在学する養成校の推薦が得られている方 ウ 家庭の経済状況等から、真に本修学資金の貸付が必要と認められる方 エ 同種の修学資金を借り受けていない方	大学経由	一次受付：2023/5/31まで 二次受付：2023/7/31まで 三次受付：2023/10/1～2024/1/31まで	○
92	一般財団法人霞山会 2024年度大学院生対象奨学金（給付型）	10万円/月	給付	1) 日本国籍を有する者 2) 日本の大学院（修士・博士課程）に在籍（2024年4月入学予定も含む）し、 3) の各分野を専攻する者 3) 近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 4) 応募時に次の年齢の者 ①修士課程在籍（2024年4月入学予定も含む）者…30歳未満 ②博士課程在籍（2024年4月入学予定も含む）者…40歳未満 5) 給与所得者ではない者 6) 将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 7) 成績優秀で心身共に健康な者 8) 過去不合格になった者の再応募可	－ (詳細はチラシをご覧ください)	2024/1/17（水）必着	○
93	やまがた就職促進奨学金返還支援事業	(詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	①山形県内に居住しながら県内の高校等を卒業し、大学院（修士課程及び博士課程前期も含む）・大学に在学している方 ②日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県内市町村の奨学金、技術者育成資金の貸与を受けている方又は今年度中に受ける予定の方 ③大学等を卒業後13カ月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みがある方 ④県内企業等へ就業又は県内で創業を希望する方（公務員・医師・看護師等・保育士・介護福祉士・病院薬剤師等は対象外）	－ (詳細はホームページをご覧ください)	2023/10/2～10/31	－ (詳細はホームページをご覧ください)
94	さっぽろ圏奨学金返還支援事業	最大54万円※就職2年目～4年目に年間最大18万円を3年間支援	返還支援	以下の全ての条件を満たす方 ①申込年度に大学・大学院を卒業予定の方 ②就職後、さっぽろ圏内に居住する方 ③市が認定する企業等に正社員、または正社員転換を前提に就職予定の方	－ (詳細はホームページをご覧ください)	2023/10/1～2023/12/31	－ (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
95	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援授業	借受奨学金の4分の1	返還支援	・大学院、大学の最終学年またはその1年前の学年の学生 ・三重県へ定住を希望すること ・日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定であること。 ※県外在住の方に限り、日本学生支援機構第一種奨学金に加え、第二種奨学金またはこれに準ずる奨学金も対象になります。	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/10/14～ 2024/1/15	- (詳細はホームページをご覧ください)
96	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	5万円/月	給付	下記の①～②の項目にすべて該当する者とする。 ①国籍：日本国籍を有する人 <外国籍を有する場合> 在留資格が、「永住者」または「定住者」の人は応募可能 ②【学部生】23歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1～4年に正規生として在籍予定の者 【大学院生】25歳以下で、日本国内の大学の修士課程の1～2年に正規生として在籍予定の者	- (詳細はホームページをご覧ください)	2023/9/25～2023/11/20	- (詳細はホームページをご覧ください)
97	社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会 令和5年度埼玉県新卒保育士就職準備金貸付事業	就職準備金20万円以内	貸与	以下のすべてを満たす場合、保育所等を通じて貸付を受けられます。 ①内定先の保育所等がこの制度を利用すること ②新卒保育士であること ③埼玉県内の保育所等から令和5年度中に内定されること	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
98	福島県奨学生（追加募集）	4万円/月	貸与	①県内の高等学校卒業生、もしくは高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定の合格者（合格当時県内に住所を有していた場合のみ）→入学又は入学する目的をもって住所を移転するまでに県内に引き続き6か月以上住所を有していること。 ②県外の高等学校卒業生→卒業月に福島県奨学資金を受けていたこと。学力が、高等学校の最終2か年の全履修科目の評定を合計し、これを全履修科目数で割った値が3.0以上であること。ただし、2年以上の場合は、さらに大学における学業成績が属する学部（科）の平均水準以上であること。	大学経由	2023/12/21	○
99	あおもり若者定着奨学金返還支援制度	30万円～150万円 ただし奨学金の返還残額の1/2が上限です。就職したサポート企業と県とで、支援額を半分ずつ負担します。	返還支援	・大学等の卒業生（2023・2024・2025年卒業見込み含む）で、採用時に35歳未満の方 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者（給付型除く） ・青森県内で正規雇用されていない方 ※現在県外にお住まいの方や、青森県出身者でない方も対象となります	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
100	読売育英会 第60期生 読売新聞奨学生	Aコース：最大520万円 Bコース：最大440万円 Cコース：最大400万円	給付	新聞配達などの業務に就きながら、学生生活に必要な学費の立て替えをおこなっている奨学金制度。 ■卒業までの学費を全額立替 ■住まいは無料の完全個室	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)

# 2023年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
101	タウ・スカラシップ（株式会社タウ）	最大1,000万円 ※2024年度の給付総額。 1名あたり年間200万円を目 安とします ※右記に記載している 対象者等の詳細をホーム ページでよく確認してください	給付	(1)満25歳未満であること (2)スポーツ、芸術、学問、医療、介護などの各分野で秀でた実績や能力を有すること (3)応募時点で日本在住の方 (4)経済的理由により活動が制限され社会的サポートを必要とする方 ■求める人物像 (1)目標達成に向け、情熱をもって取り組まれている方 (2)活動分野に限定せず、自己成長の為にひたむきに努力できる方 (3)タウ・スカラシップ奨学生として、広報活動等にご協力いただき、前向きにご参画 いただける方	- (詳細はホームページ をご覧ください)	2023/12/1～2024/1/5	- (詳細はホームページ をご覧ください)
102	神奈川県保健師修学資金貸付事業	月額 40,000円貸付（最 大2年間）	貸与	・保健師養成施設の保健師養成課程在籍中の学生を対象に月額4万円貸付（最大 2年間） ・神奈川県内の自治体において5年間継続して勤務した場合、全額返還免除可 ・令和5年度から貸付 ※詳細は神奈川県ホームページをご確認ください。	- (詳細はホームページ をご覧ください)	2023/12/11～ 2024/1/10	- (詳細はホームページ をご覧ください)
103	やまがた就職促進奨学金返還支援 事業	(詳細はホームページをご覧 ください)	返還支援	①山形県内の高校等を卒業した方 ②大学に在学している方 ③日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県内市町村の奨学金、技術者育成 資金の貸与を受けている方又は今年度中に受ける予定の方 ④卒業後13カ月以内に登録企業等に就職し、5年間以上継続する見込みがある方 ⑤卒業後13カ月以内に山形県内に居住し、5年間以上継続する見込みがある方	- (詳細はホームページ をご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧 ください)	- (詳細はホームページ をご覧ください)
104	公益財団法人公正取引協会 MMS奨学金（令和6年度）	10万円/月 (年額120万円)	給付	令和6年4月1日時点で、大学院博士課程(後期)に在学見込の者で、独占禁止法 及び関連法令並びに競争政策を専攻する者（国籍は問わない）	直接申込	2023/2/29	×
105	愛媛県奨学金返還支援制度	最大117.6万円	返還支援	■令和6年3月に大学又は大学院を卒業・修了予定の学生 ■令和7年3月に大学又は大学院を卒業・修了予定の学生 現在、日本学生支援機構第一種奨学金又は第二種奨学金の貸与を受けている方	- (詳細はホームページ をご覧ください)	2024/2/29	- (詳細はホームページ をご覧ください)